

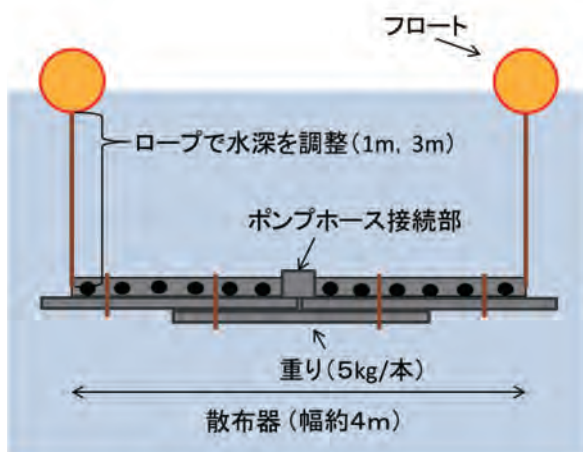


図1 散布器イメージ



図2 散布器

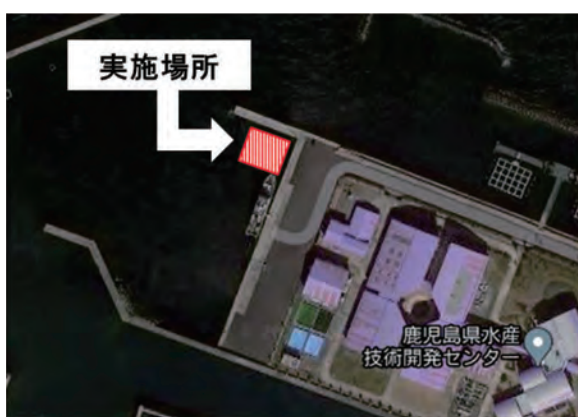


図3 試験実施場所(斜線部)

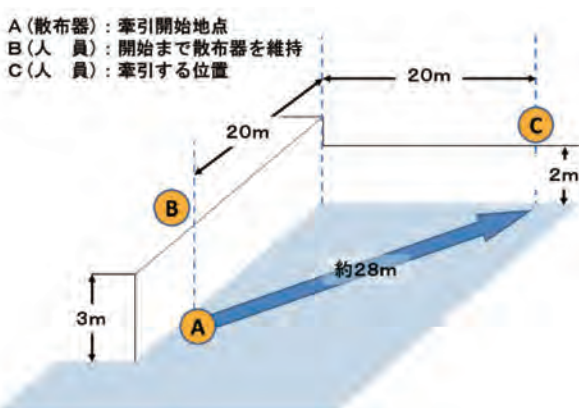


図4 試験配置図



図5 散布器を設置する様子(図4のA,B)



図6 牽引側の様子(図4のC)

表1 牽引条件

	1回目	2回目	3回目
重り	15kg	20kg	20kg
水深	3m	3m	1m
牽引速度	約3.4ノット	約3.2ノット	約3.0ノット

※牽引速度は牽引にかかった時間から算出



図7 シラスバルーン型



図8 CMC型



図9 アラビアゴム型

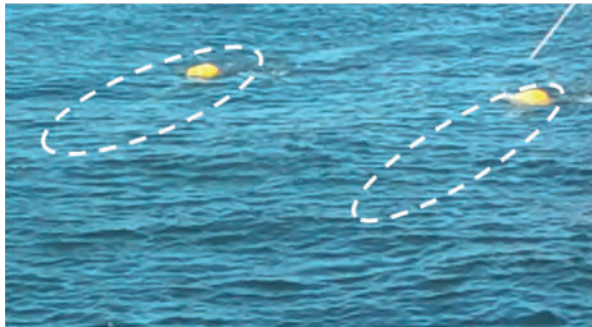


図10 1回目(重り 15 kg, 水深 3 m)

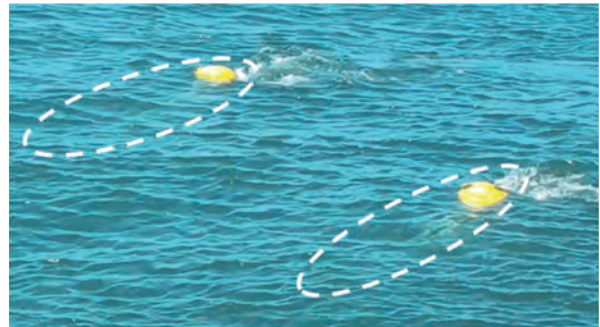


図11 2回目(重り 20 kg, 水深 3 m)



図12 3回目(重り 20 kg, 水深 1 m)

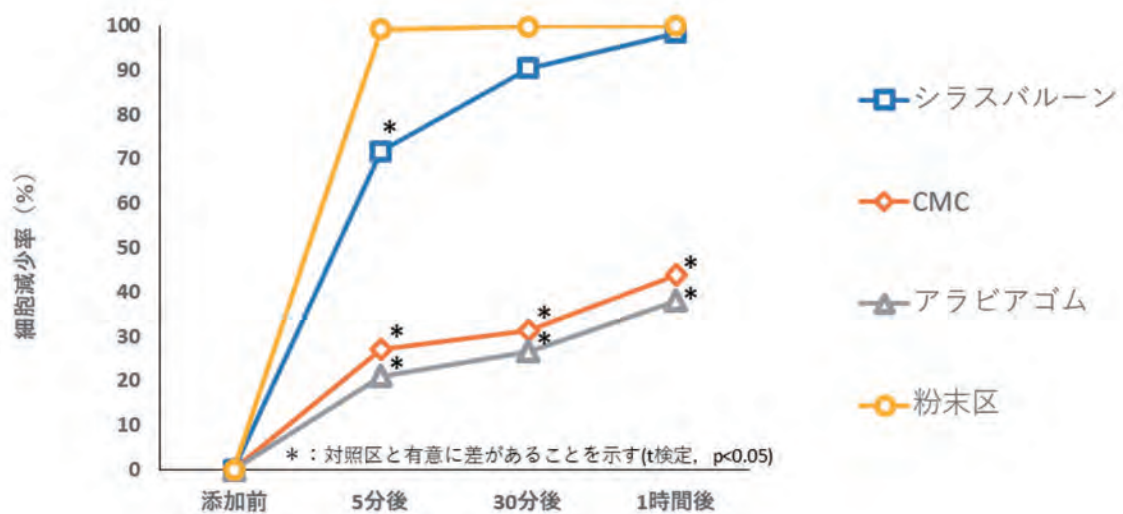


図13 各試験区における *Chattonella antiqua* 細胞減少率の推移

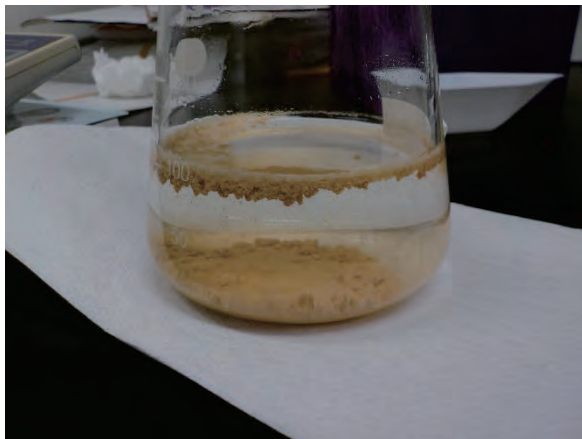


図 14 シラスバルーン型（添加直後）

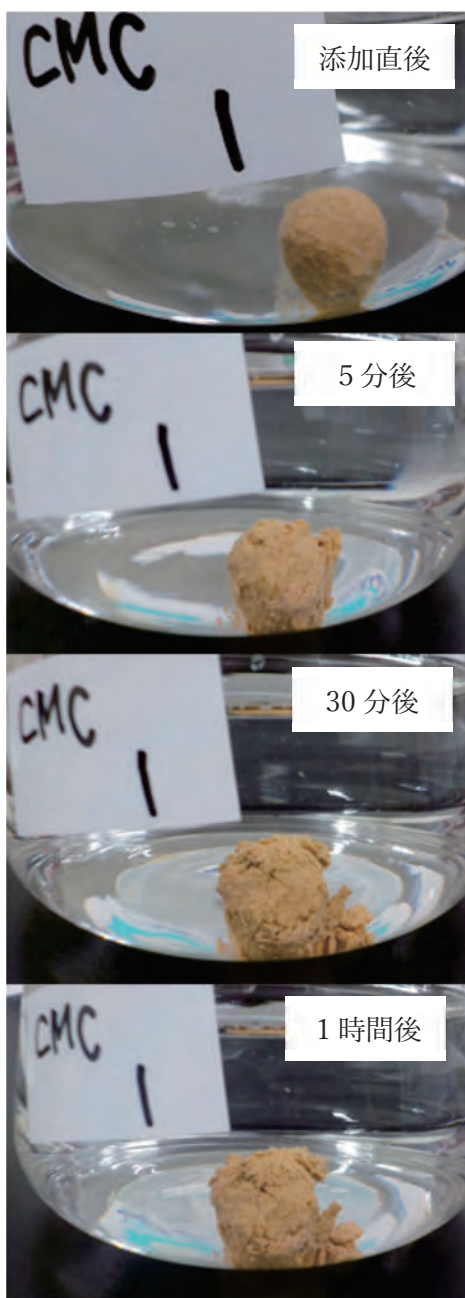


図 15 CMC 型の変化

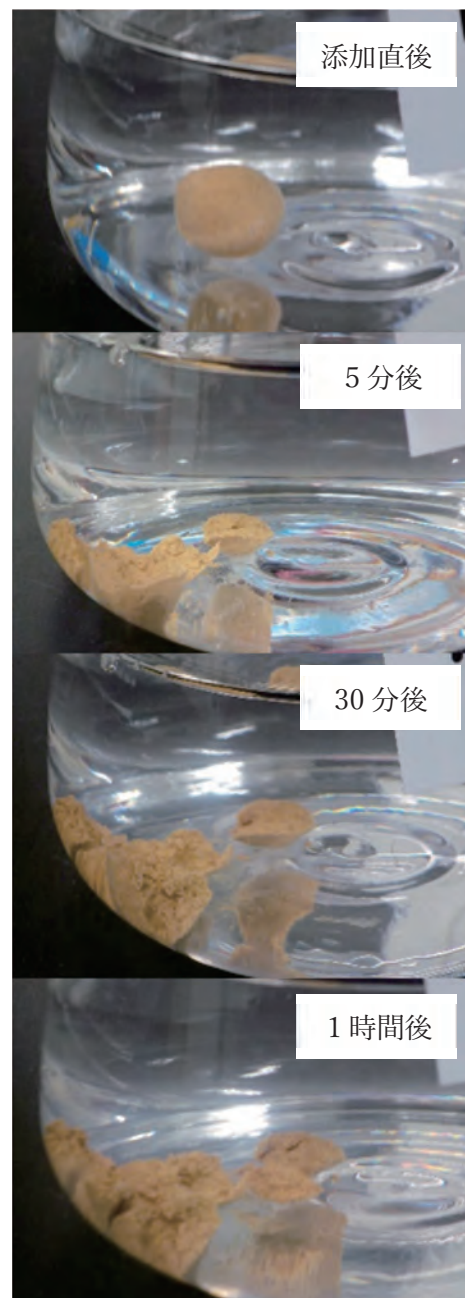


図 16 アラビアゴム型の変化